

事業シート(令和7年度予算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント										
	項	1	教育総務費		政策分野	2	こども・教育・交流								
	目	2	事務局費		実施分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)を招致し、小中学校における次のような英語指導等を進める。 小学校の英語活動の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		12,223	11,899	15,408			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(外国青年招致事業雑入)	1,320	1,315	1,320			
一般財源		10,903	10,584	14,088			
新規・拡充	主な事業内容						
	外国青年(外国語指導助手)の招致	12,223	11,899	15,408			

(千円)

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額		14,944
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,002	14,944	14,944	△ 464	
1,200	1,200	1,200	△ 120	
13,802	13,744	13,744	△ 344	
査定額	説明			
14,944				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)を中学校への1学級あたりの訪問時間数は週1~2時間実施 外国語指導助手(ALT)を小学校への1学級(3年生以上)あたりの訪問時間数は週1~2時間実施 消防署で行われる外国人を対象とした災害や病気を想定した訓練(1月)にALT4名が参加。 中学生を対象としたイングリッシュシャワーを夏休みに実施。18名が参加。 小学生を対象としたイングリッシュシャワーを10月と12月に実施。27名が参加。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ALTと小学校担任及び英語科教員による効果的なチームティーチングができるようにすべてのALTを対象とした授業力向上研修を年2回実施した。 スピーチコンテストに参加する生徒の指導、援助をすることができた。 学校規模や立地条件による1学級あたりの訪問時間数に多少の差があるが、平均化するように努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ALTが授業プランを作成し各小・中学校に提案する。 ALTの効果的な活用について担当者から各小・中学校に提案する。 学校規模や教職員の勤務実態に応じて多少の差があるが、平均した訪問ができるように、ALTの配置等について引き続き検討する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)による教育に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	9	教育費		ポイント									
	項	1	教育総務費		政策分野	2	こども・教育・交流							
	目	2	事務局費		施策分野	(2)	学校教育							
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358					市長公約					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく) 日本スポーツ振興センター共済への加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。 教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。 保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。 教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		14,329	14,329	14,473			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(日本スポーツ振興センター)	2,809	2,810	2,757			
一般財源		11,520	11,519	11,716			
新規・拡充	主な事業内容						
	日本スポーツ振興センター負担金	5,914	5,946	5,900			
	教職員健康診断	2,389	2,389	2,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		14,346
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,299	14,346	14,346	△ 127	
2,653	2,653	2,653	△ 104	
11,646	11,693	11,693	△ 23	
査定額	説明			
5,700				
3,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 年代別健康診断 212人 胸部レントゲン検査 563人 共済掛金の一部負担金 6,397人 各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 10団体、補助金 1団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康推進のため、継続して事業を実施することができた。 学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図ることができた。 校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。 日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、継続して保護者負担の軽減を図る。 各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康診断に必要な経費を計上 各種団体活動等への支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	9	教育費		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり								
	項	1	教育総務費		政策分野	2	こども・教育・交流								
	目	2	事務局費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358	市長公約										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実 「であい塾」の多様な教室「にじ色」の運営や相談体制の充実などによる不登校児童生徒の学級復帰への支援 幼保小連携協議会を中心とした活動による幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指導力向上に資する教員研修を行う。 指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。 「であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)、学びの多様な教室「にじ色」の管理、運営を行う。 幼保小連携のための朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
緊急サポートスタッフの派遣	0		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	61,392	60,557	18,623			
特定財源						
国費 (情報機器整備事業費 1/3、教育支援体制整備事業費 1/3)	2,160	6,683	1,122			
県費 (ふるさと魅力体験学習事業 10/10)		198				
その他(夢・まちづくり基金繰入金、雑入)		3	400			
一般財源	59,232	53,673	17,101			
新規・拡充	主な事業内容					
	1,580	1,608	1,625			
	70	0	50			
	1,810	1,798	265			
	1,370	1,187	1,400			
	45,186	45,142	7,298			
	3,370	3,366	3,370			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教員の研修等の実施 38回 延べ参加人数2462人 学校への出前講座の実施 校内研究支援と指導助言の実施 相談体制の整備(年間638件対応)※不登校相談ダイヤルを設置したことにより件数増加 ふるさと魅力体験事業 中学校1校 特別支援学級でのタブレット端末の運用 家庭学習のための貸出用ルーター20台の運用 支所域での移動であい塾の開設 学びの多様な教室「にじ色」の施設整備
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級の児童生徒も含めた各学校における人数の変更に応じてタブレット端末の配置を調整し、各々の学年や個々の学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることができた。 モバイルルーターの貸出によって災害や新型コロナウイルス感染症による休校時などにおける家庭でのオンライン学習を進めることができた。 不登校対策の一環としての「にじ色」の整備により次年度開室することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> オンラインの併用により教員研修の充実を図る。 いじめや不登校の対策については今後もより多様な展開をすすめていく。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		13,663
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,677	13,663	13,663	△ 4,960	
1,122	1,122	1,122	0	
		500	100	
19,555	12,541	12,041	△ 5,060	
査定額	説明			
1,620				
50				
260				
1,400				
2,020	一部経費を中学校費へ移行			
3,370				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援センターや学びの多様な教室「にじ色」の運営に必要な経費を計上 ICT機器支援ヘルプデスクの運用に必要な経費を計上 メタバースを活用した不登校対策に必要な経費を計上
-----	---

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 学びの多様な教室(にじ色)に係る一部経費を中学校費へ移行 メタバースの活用は先進事例の検証など導入による影響等を踏まえた検討が必要ため0査定
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査

事業シート(令和7年度予算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり									
	項	1	教育総務費		政策分野	2	こども・教育・交流									
	目	2	事務局費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学びにくさ、生活のしづらさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じた指導・援助を行い、自立を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。 ・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。 ・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,933	1,138	1,950			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	1,933	1,138	1,950			
新規・拡充	主な事業内容					
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	213	212	230		
	医療行為を必要とする児童生徒の学校活動に対する支援	1,720	926	1,720		
○ 1	心のスクール検討委員会の設置					

(千円)

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額		2,740
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,969	2,740	2,740	790	
2,969	2,740	2,740	790	
査定額	説明			
270				
1,720				
750				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会の実施(5月下旬~6月上旬各小学校で実施) 1回 ・特別支援教育講演会の実施(参集型) 2回 80人 ・教育支援委員会の開催 2回 ・訪問看護の実施 12回 ・幼保小連携協議会 2回(参集型)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の理解を深めるのに適した講師を招き、特別支援教育コーディネーター、通級指導担当、あるいは希望する教諭まで参加範囲を広げ、講演会を開催することができた。 ・導尿ケアが必要な児童及び一型糖尿病を発病した児童に対し、迅速な対応ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。 ・医療的ケアについては、年度途中で病気になる、医療的ケアを必要とする子もいる。現在その分も考慮した予算確保をしているが、その維持は必須だと考える。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援が必要な児童生徒への支援に必要な経費を計上 ・心のスクール検討委員会の設置に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・心のスクール検討委員会の設置は内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R6新規	<input checked="" type="checkbox"/> R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 心のスクール検討委員会の設置		<input type="checkbox"/> R6拡充	<input type="checkbox"/> R7拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	教育総務費			
			<input type="checkbox"/>	目		2	事務局費			
								内線	2358	
								作成年月	R7.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・不登校傾向の児童生徒に対する医療的見地からの支援を行う。	概要	・医療連携による心のスクール検討委員会を設置する。
----	-------------------------------	----	---------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	750
主な経費	・報償費	
対前年度増減額(当初予算)		
		750

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>医師により構成する委員会を設置することで、予防的かつ医療的見地を踏まえた健全な心の維持・向上を推進する。</p> <p>①メンタルチェック(毎年実施)および日々の学校生活の様子から、医師による判断が必要な児童生徒のカルテを教員で作成 ②カルテを踏まえ、心のスクール検討委員会で医療受診の要否や学校生活での対応等を検討 ③上記を踏まえ、保護者への助言や学校内での対応を進める</p> <p>予算 750千円(謝礼6人×5回)</p>
[スケジュール]	<p>～R7.4 設置準備 R7.4～ 心のスクール検討委員会の設置 ※年5回開催予定(4月、7月、9月、11月、2月)</p>

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり									
	項	2	小学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。 全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担する。 新入学時に安全な通学のため安全帽子と防犯ブザーを配付する。 あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 児童の健康診断を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う児童生徒教職員1人あたりの時間外勤務	83.4%		
	31.1h		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		36,664	35,183	112,990			
特定財源	国費 (情報機器整備事業費 1/2)		438	263			
	県費 (学校基本調査事務費 10/10)		4,672				
	その他(福祉健康基金繰入金)	700	701	700			
一般財源		35,964	29,372	112,027			
新規・拡充	主な事業内容						
	防犯ブザーの配付	490	438	490			
	人間関係づくりのための心理検査の実施	2,720	2,698	2,650			
	校務支援システムの導入	4,390	4,389	4,390			
	小学校運営事業	29,064	27,613	29,960			
	教科書改訂に伴う指導書購入			75,500			
	スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		36,980
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
37,933	36,980	36,980	△ 76,010	
249	263	263	0	
		680	△ 20	
37,684	36,717	36,037	△ 75,990	
査定額	説明			
450				
2,520				
4,390				
29,620				
0				
-	人件費に計上			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 2,821人 児童健康診断 4,090人 防犯ブザーの配付 668人 校務支援システムの運用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小3~6年に対する心理検査を実施。各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることができた。 校務支援システムを活用することにより、出席簿、成績、出退勤把握の業務において、事務処理が統一化され、作業に係る負担を軽減することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> 小学校教育の運営に必要な経費を計上 スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置の拡充に必要な経費を計上(人件費に計上)
-----	--

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置について、国県補助基準に合わせるよう精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり									
	項	2	小学校費		政策分野	2	こども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 個々の内面に寄り添い支援しながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。 児童の学校生活への不適応やいじめ、不登校問題などの未然防止を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健相談員、特別支援員を配置し、児童の学校生活の支援を行う。 スクールカウンセラー(臨床心理士)を派遣し、心のケアを行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,050	2,045	2,050			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,050	2,045	2,050			
新規・拡充	主な事業内容						
	スクールカウンセラーの派遣	2,000	1,995	2,000			
	保健相談員・特別支援員の配置						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		2,550
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,550	2,550	2,550	500	
2,550	2,550	2,550	500	
査定額	説明			
2,500	- 人件費に計上			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間 保健相談員(小学校) 37人 配置 特別支援員(小学校) 67人 配置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、教職員との連携体制を整え、適した支援を行うことができた。 特別支援学級の増加や相談室等での支援を要する児童生徒の実数に応じた保健相談員、特別支援員を配置し、支援を継続することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 異学年にまたがる特別支援学級7~8人の学級では支援員を配置する。 発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。 相談員の資質・能力の向上や不登校対策(校内支援センター設置)に向けた保健相談の充実を図る。 相談員の配置数に応じた、適正な勤務管理、勤務態度、支援等を指導する。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 小学校における心のケアに必要な経費を計上(保健相談員、特別支援員の配置に必要な経費は人件費に計上)
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり								
	項	2	小学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流								
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358					市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	86.9%		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		216,586	211,059	214,650			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)	91,290	95,290	85,000			
一般財源		125,296	115,769	129,650			
新規・拡充	主な事業内容						
	小学校教育機器整備事業費	49,550	44,924	62,940			
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	18,700	18,700	17,300			
	電子黒板・デジタル教科書の配置	46,970	46,195	38,440			
	教材費	28,500	28,500	27,100			
○ 1	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	72,866	72,740	68,870			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		197,710
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
207,278	197,710	197,710	△ 16,940	
		43,000	△ 42,000	
207,278	197,710	154,710	25,060	
査定額	説明			
67,020				
23,300				
26,110				
18,000				
63,280				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した校内LAN、電源キャビネット、1人1台端末の運用 GIGAスクール構想によるモバイルルーターの運用 全300台 普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の運用 タッチパネルディスプレイの導入(20台)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した環境・機器の運用により、1人1台端末を利用して様々な教育活動に工夫して取り組むことができた。 出席停止及び不登校中の児童に対してモバイルルーターの貸出を実施し、校外での学習機会を充実させることができた。 電子黒板と教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的な学習体制を整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。 校舎内全域でWi-Fi接続を安定して利用できるように環境整備を図る。 教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。 教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、児童・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 小学校におけるICT機器の管理運用に必要な経費を計上 1人1台タブレットの更新に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> R6新規	<input type="checkbox"/> R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 一人一台タブレットの更新(小学校分)		<input type="checkbox"/> R6拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R7拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	小学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R7.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・デジタル教材等を活用した多様な学習環境の整備のため、各児童生徒に学習用タブレット(一人一台タブレット)を貸与する。	概要	・現在のタブレット運用について、機器の賃貸借が令和7年度で終了するため、機器の更新を行う。
----	--	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	52,690
	繰越	
	補正等	
	最終	52,690
決算額		52,688
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	52,690
主な経費	機械器具借上料(タブレットのリース料)	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	59,950
主な経費	機械器具借上料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] Wifi通信規格のタブレット リース台数:4,141台	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] Wifi通信規格のタブレット リース台数:4,141台	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 現在のWifi通信規格のタブレットからLTE通信規格のタブレットに更新する。 ・現状のタブレット(児童用のみ) リース台数:4,141台 リース期間期間:~R8.2月+R8.3月 ※11ヶ月分+1か月延長(新タブレットへのデータ移行のため) ・更新するタブレット(児童用・教師用) リース台数:4,099台 リース期間期間:R8.3月~	
[スケジュール] ~R8.3 現行タブレットのリース終了 R8.3~ 新タブレットのリース開始 ※R8.3月はデータ移行期間	

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント										
	項	2	小学校費		政策分野	2	こども・教育・交流			市長公約					
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の管理・運営を行う。 分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		52,950	52,461	53,100			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		52,950	52,461	53,100			
新規・拡充	主な事業内容						
	図書館指導員の配置	37,990	37,822	38,400			
	図書購入費	13,200	13,198	13,000			
	学校図書館への新聞の設置	1,200	891	1,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action) (千円)

R7予算		実施計画額		56,880
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
55,993	56,880	56,880	3,780	
55,993	56,880	56,880	3,780	
査定額	説明			
42,680				
13,000				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 図書館指導員の全校配置 19校 小学校図書購入冊数 6,517 冊 全校図書館への新聞配備 19校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。 全校に新聞を配備することによって調べ学習の環境を充実させることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。 文部科学省の新聞の配備基準に基づき、小学校2紙、中学校3紙を図書館に継続配備する。 コーナーの設置や授業での活用を促し、社会の変化に関心をもつ子どもの育成を目指す。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 小学校における図書館の運営に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり									
	項	2	小学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流		市長公約							
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	19,000	16,823	21,000			
特定財源						
国費(特別支援教育就学奨励費 1/2)	3,000	1,867	3,500			
県費()						
その他(夢・まちづくり基金繰入金)	120	120				
一般財源	15,880	14,836	17,500			
新規・拡充	主な事業内容					
要保護及び準要保護児童就学援助費	7,000	7,301	7,000			
要保護及び準要保護児童給食費	6,000	5,754	7,000			
特別支援教育就学奨励費	6,000	3,768	7,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action) (千円)

R7予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,000	22,000	22,000	1,000	
3,500	3,500	3,500	0	
16,500	18,500	18,500	1,000	
査定額	説明			
8,000				
7,000				
7,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等児童援助費 342人
評価等	・児童の学用品の一部や給食費などを実費支給し、児童扶養手当など他部署による支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。 ・新入学用品費等について入学前支給を実施し、対象児童の保護者の負担軽減を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定 ・国の制度改正の動向等を把握しながら、学用品等の必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり			市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます					
	項	2	小学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、児童が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	73.7		
将来の夢や目標を持っている児童の割合	81.8		
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合			

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,340	8,346	9,240			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		9,340	8,346	9,240			
新規・拡充	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	5,000	4,884	5,000			
	外部講師活用事業	1,900	1,698	1,900			
	社会科副読本「飛驒の高山」	1,400	938	1,400			
	社会科副読本「飛驒の高山」別冊	400	275	300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		8,980
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,978	8,980	8,980	△ 260	
8,978	8,980	8,980	△ 260	
査定額	説明			
5,000	特色ある学校経営推進協議会補助金			
1,900				
1,120				
320				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 小学校3年生用の副読本「わたしたちのまち高山」を発行 社会科副読本「飛驒の高山」を発行 外部講師 19校で100名余りの講師を活用 849時間 特色ある学校経営推進事業 均等事業19校・認定事業6校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校3年生用社会科副読本「わたしたちのまち高山」を発行し、社会科学学習の入口である3年生の学習に活用することができた。 社会科副読本「飛驒の高山」についても併せて発行し、学習に活用することができた。 各校に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 社会科副読本は「飛驒の高山」と3年生用別冊「わたしたちのまち高山」の内容を適宜見直し、より学習に生かせるものとなるよう小学校社会科部会と連携しながら改訂を進める。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 地域を知り地域を愛する教育に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり									
	項	3	中学校費		政策分野	2	こども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358	市長公約											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。	概要	・学校運営に関する費用を負担する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・生徒の健康診断を実施する。
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う児童生徒	84.5%		
教職員1人あたりの時間外勤務	36.5h		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	29,305	28,059	30,005			
特定財源						
国費 (情報機器整備事業費 1/2)		276	166			
県費 (学校基本調査事務費 10/10)		1,476				
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	29,305	26,307	29,839			
新規・拡充	主な事業内容					
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,460	1,443	1,440		
	校務支援システムの導入	2,780	2,772	2,780		
	中学校運営事業	25,065	23,844	25,785		
○ 1	教科書改訂に伴う指導書等の購入					
	スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		68,929
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
68,890	68,929	68,929	38,924	
166	152	152	△ 14	
		19,000	19,000	
68,724	68,777	49,777	19,938	
査定額	説明			
1,400				
2,540				
25,489				
39,500				
-	人件費に計上			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1、2年生) 1,523人 ・生徒健康診断 2,327人 ・校務支援システムの運用
評価等	・中1、2年生に対する心理検査を実施。各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることができた。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。 ・校務支援システムを活用することにより、出席簿、成績、出退勤把握の業務において、事務処理が統一化され、作業に係る負担が軽減された。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中学校教育の運営に必要な経費を計上 ・教科書改訂に伴う指導書等購入に必要な経費を計上 ・スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置の拡充に必要な経費を計上(人件費に計上)
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・スクールサポートスタッフ・学習指導員の配置について、国県補助基準に合わせるよう精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> R6新規	<input checked="" type="checkbox"/> R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 教科書改訂に伴う指導書等の購入		<input type="checkbox"/> R6拡充	<input type="checkbox"/> R7拡充		款	9	教育費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	作成年月	R7.2	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・中学校の教科書改訂に合わせた教員用指導書等の購入	概要	・教科書改訂に合わせて4年に1回の教員用指導書等の購入・配付をする。
----	---------------------------	----	------------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	39,500
主な経費	・消耗品費	
対前年度増減額(当初予算)		39,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	教員用指導書等(デジタル教科書を含む)の一括購入
[スケジュール]	R6.12 債務負担行為設定(12月補正予算) R7.2 仮契約 R7.3 契約議決(3月議会)、本契約 R7.4 購入・配付

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり								
	項	3	中学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流								
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358					市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 中学校教育機器の充実 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かる回答した児童生徒の割合	85.9%		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		129,960	126,989	129,150			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)	49,180	53,980	50,000			
一般財源		80,780	73,009	79,150			
新規・拡充	主な事業内容						
	中学校教育機器整備事業費	32,180	29,322	31,910			
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	11,810	11,808	10,930			
	電子黒板・デジタル教科書の配置	24,090	24,108	24,550			
	教材費	20,300	20,262	20,700			
○ 1	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	41,580	41,489	39,060			
	プログラミング教育ソフト導入			2,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		132,240
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
132,164	132,240	132,240	3,090	
		28,500	△ 21,500	
132,164	132,240	103,740	24,590	
査定額	説明			
42,900				
14,720				
16,540				
16,000				
39,970				
2,110				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した校内LAN、電源キャビネット、1人1台端末の運用 GIGAスクール構想によるモバイルルーターの運用 全300台 普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の運用 タッチパネルディスプレイの導入(12台)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した環境・機器の運用により、1人1台端末を利用して様々な教育活動に工夫して取り組むことができた。 出席停止及び不登校中の生徒に対してモバイルルーターの貸出を実施し、校外での学習機会を充実させた。 電子黒板と教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的な学習体制が整備された。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。 校舎内全域でWi-Fi接続を安定して利用できるように環境整備を図る。 教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。 教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、児童・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 中学校におけるICT機器の管理運用に必要な経費を計上 1人1台タブレットの更新に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> R6新規	<input type="checkbox"/> R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 一人一台タブレットの更新(中学校分)		<input type="checkbox"/> R6拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R7拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R7.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・デジタル教材等を活用した多様な学習環境の整備のため、各児童生徒に学習用タブレット(一人一台タブレット)を貸与する。	概要	・現在のタブレット運用について、機器の賃貸借が令和7年度で終了するため、機器の更新を行う。
----	--	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	28,830
	繰越	
	補正等	
	最終	28,830
決算額		28,827
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	28,830
主な経費	機械器具借上料(タブレットのリース料)	
	対前年度増減額(当初予算)	
		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	37,870
主な経費	・機械器具借上料	
	対前年度増減額(当初予算)	
		9,040

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] Wifi通信規格のタブレット リース台数:2,616台	
次年度以降 の考え方 (担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] Wifi通信規格のタブレット リース台数:2,616台	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降 の考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 現在のWifi通信規格のタブレットからLTE通信規格のタブレットに更新する。 ・現状のタブレット(児童用のみ) リース台数:2,616台 リース期間期間:~R8.2月+R8.3月 ※11ヶ月分+1か月延長(新タブレットへのデータ移行のため) ・更新するタブレット(児童用・教師用) リース台数:2,589台 リース期間期間:R8.3月~	
[スケジュール] ~R8.2 現行タブレットのリース終了 R8.3~ 新タブレットのリース開始 ※R8.3月はデータ移行期間	

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント										
	項	3	中学校費		政策分野	2	こども・教育・交流			市長公約					
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の管理・運営を行う。 分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	38,970	38,566	36,860			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	38,970	38,566	36,860			
新規・拡充	主な事業内容					
	図書館指導員の配置	23,990	23,888	22,240		
	図書購入費	13,400	13,400	13,100		
	学校図書館への新聞の設置	1,200	913	1,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action) (千円)

R7予算		実施計画額		39,050
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
42,160	39,050	39,050	2,190	
42,160	39,050	39,050	2,190	
査定額	説明			
24,750				
13,100				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 図書館指導員の全校配置 12校 小学校図書購入冊数 6,889 冊 全校図書館への新聞配備 12校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、生徒により必要な蔵書を充実させることができた。 全校に新聞を配備することによって調べ学習の環境を充実させることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。 文部科学省の新聞の配備基準に基づき、小学校2紙、中学校3紙を図書館に継続配備する。 コーナーの設置や授業での活用を促し、社会の変化に関心をもつ子どもの育成を目指す。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 中学校における図書館の運営に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり									
	項	3	中学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		24,000	19,211	26,000			
特定財源	国費(特別支援教育就学奨励費 1/2)	3,000	1,641	3,000			
	県費						
	その他(夢・まちづくり基金繰入金)	80	80				
一般財源		20,920	17,490	23,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	要保護及び準要保護生徒就学援助費	13,000	11,528	14,000			
	要保護及び準要保護生徒給食費	5,000	4,405	6,000			
	特別支援教育就学奨励費	6,000	3,278	6,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action) (千円)

R7予算		実施計画額		27,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,000	27,000	27,000	1,000	
2,500	3,000	3,000	0	
21,500	24,000	24,000	1,000	
査定額	説明			
15,000				
6,000				
6,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等生徒援助費 197人	
評価等	・生徒の学用品の一部や給食費などを実費支給し、児童扶養手当など他部署による支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。 ・新入学用品費等について入学前支給を実施し、対象生徒の保護者の負担軽減を図ることができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定	・国の制度改正の動向等を把握しながら、学用品等の必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定	

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり								
	項	3	中学校費		政策分野	2	子ども・教育・交流								
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育								
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358					市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、生徒が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合	71.0		
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	70.9		
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	-		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		5,390	4,934	5,390			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		5,390	4,934	5,390			
新規・拡充	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	3,200	3,115	3,200			
	外部講師活用事業	1,800	1,462	1,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		5,370
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,389	5,370	5,370	△ 20	
5,389	5,370	5,370	△ 20	
査定額	説明			
3,200	特色ある学校経営推進協議会補助金			
1,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師 12校で延べ約50名の講師を活用 731時間 特色ある学校経営推進事業 均等事業12校・認定事業4校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 芸能、スポーツ等の専門的な分野に長けた講師による授業で、生徒が普段はできない学びができ、知識や技能の向上につながった。 各校に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R6完了
- R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 地域を知り地域を愛する教育に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	9	教育費		ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり									
	項	3	中学校費		政策分野	2	こども・教育・交流									
	目	2	教育振興費		施策分野	(2)	学校教育									
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358				市長公約								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	13,310	9,349	14,280			
特定財源						
国費 (地域スポーツクラブ体制整備事業費 10/10)	2,600	2,055	3,580			
県費 (部活動指導員配置事業費 2/3)		3,140				
その他						
一般財源	10,710	4,154	10,700			
新規・拡充	主な事業内容					
	中学校部活動に対する支援	1,710	1,650	1,700		
	各種大会派遣に対する支援	9,000	5,644	9,000		
○ 1	部活動のクラブ移行に対する支援	2,600	2,055	3,580		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action) (千円)

R7予算		実施計画額		23,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
22,995	23,000	23,000	8,720	
12,663	10,600	10,600	7,020	
10,332	12,400	12,400	1,700	
査定額	説明			
1,650				
8,000				
13,350				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導員配置促進事業 24名の部活動指導員を10校の中学校に配置、総計3,222時間の勤務(一人あたり約134時間勤務) 指導員配置の部活動顧問の時間外勤務が2,252時間削減(一人あたり約75時間削減) 各種大会派遣補助金 県大会出場 75件 東海大会出場 15件 中日本大会出場 1件 全国大会出場 11件 部活動の地域移行 地域スポーツ団体指導者に対する支援(2団体・11名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導員配置によってより専門的な指導が可能となり、部活動指導の充実が図れた。 また、顧問の時間外勤務の負担軽減につながった。 部活動に対して、一律15,000円の公平かつ効果的な支援ができた。 部活動の地域移行について2団体(剣道・ハンドボール)を移行し、11名の指導者に支援ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。 部活動及びクラブ活動に対する大会派遣の支援を行う。 国の実証事業を活用して休日の部活動の地域移行を促進していく。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課	中学校部活動の支援に必要な経費を計上
予算要求	部活動の地域クラブ移行に必要な経費を計上
ポイント	部活動地域移行におけるバス運行に必要な経費を計上

財務部査定 の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和7年度予算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R6新規	<input checked="" type="checkbox"/> R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 部活動の地域移行に伴うバス運行		<input type="checkbox"/> R6拡充	<input type="checkbox"/> R7拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		3	中学校費			
			<input type="checkbox"/>	目		2	教育振興費			
								内線	2358	
								作成年月	R7.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動の地域移行により教職員の負担軽減を図るとともに、今後も中学生がクラブ活動を継続実施できる環境を整える。	概要	・支所地域の中学生が市街地等でのクラブ活動場所に移動するためのバスを運行する。
----	---	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,304
主な経費	需用費(燃料費) 人件費(バス運転手4名)	
対前年度増減額(当初予算)		3,304

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	支所地域の中学生がクラブ活動場所(主に市街地)まで移動するためのバス運行を試験的に実施する。 運行日:毎週土曜日(午前・午後の往復2回) 運行方法:支所地域を4ブロックに分割し、4台のバスを運行 ※①荘川・清見、②上宝・国府、③丹生川、④久々野、朝日、一之宮 ※バスはスクールバスを活用想定 ※財源は国庫委託金(10/10、ただし自己財源2割負担)
[スケジュール]	R7.2~3 バス運転手募集 R7.4 運行開始